

平成27年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月25日

上場取引所 東

上場会社名 ウチダエスコ株式会社

コード番号 4699 URL <http://www.esco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江口 英則

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 久保 博幸

TEL 047-382-4111

四半期報告書提出予定日 平成26年12月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年7月期第1四半期の連結業績(平成26年7月21日～平成26年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第1四半期	3,238	1.2	264	△0.1	266	△1.1	174	7.0
26年7月期第1四半期	3,199	2.6	264	6.0	269	5.9	163	8.1

(注) 包括利益 27年7月期第1四半期 173百万円 (3.3%) 26年7月期第1四半期 167百万円 (10.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第1四半期	48.60	—
26年7月期第1四半期	45.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年7月期第1四半期	11,280	3,937	34.9
26年7月期	11,034	3,875	35.1

(参考) 自己資本 27年7月期第1四半期 3,937百万円 26年7月期 3,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年7月期	—	—	—	—	—
27年7月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年7月期の連結業績予想(平成26年7月21日～平成27年7月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,400	3.0	420	△14.2	430	△13.3	250	△18.0	69.53
通期	12,800	△8.2	850	1.8	860	1.5	500	△7.3	139.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年7月期1Q	3,600,000 株	26年7月期	3,600,000 株
27年7月期1Q	4,423 株	26年7月期	4,423 株
27年7月期1Q	3,595,577 株	26年7月期1Q	3,596,290 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、民間設備投資は回復傾向にあり、公共投資も総じて堅調でしたが、消費税増税前の駆け込み需要の反動が長期化することによる個人消費の低迷や、海外景気の下振れなどにより、景気全体は下振れ傾向にありました。

こうした中、当第1四半期連結累計期間は、フィールドサポート事業においては、学校市場におけるICT案件が好調に推移しました。オフィスシステム事業においては、オフィス移転関連ビジネスが堅調でしたが、OAサプライ品販売は低調に推移しました。ソフトウェアサポート事業においては、公共市場における子ども子育て支援法対応、および学校市場向けシステムサポートの見込み案件が増えているものの、当第1四半期連結累計期間の業績は低調でした。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は32億38百万円、前年同期比39百万円(1.2%)の増加、営業利益は2億64百万円、前年同期比0.1百万円(0.1%)の減少、経常利益は2億66百万円、前年同期比2百万円(1.1%)の減少、四半期純利益は1億74百万円、前年同期比11百万円(7.0%)の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における事業セグメントの概況は以下のとおりです。

フィールドサポート事業は、学校市場ICT案件の取り扱い高の増加などを売上に結びつけた結果、売上高は22億4百万円、前年同期比84百万円(4.0%)の増加、セグメント利益は3億12百万円、前年同期比59百万円(23.4%)の増加となりました。

オフィスシステム事業では、OAサプライ品販売高の減少はあったものの、オフィス移転関連ビジネスの販売が増加した結果、売上高は7億87百万円、前年同期比26百万円(3.3%)の減少、セグメント利益は11百万円、前年同期比0.3百万円(3.4%)の増加となりました。

ソフトウェアサポート事業では、公共市場および学校市場における積極的な営業活動を行ったものの、前連結会計年度末の受注残高が低調であったことから、売上高は2億46百万円、前年同期比18百万円(7.1%)の減少、セグメント損失は59百万円、前年同期比59百万円(前年同期はセグメント利益0.2百万円)の減少となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における、総資産の残高は112億80百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億45百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が20億65百万円増加し、受取手形及び売掛金が18億86百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、73億43百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億83百万円増加しました。これは主に、短期借入金1億50百万円の減少、前受金1億26百万円の増加、賞与引当金1億76百万円の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績見通しは、平成26年8月29日付「平成26年7月期決算短信」にて公表しました数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務年数に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が33,955千円増加し、利益剰余金が21,867千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年10月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,110,551	6,176,171
受取手形及び売掛金	4,733,830	2,847,084
電子記録債権	38,247	11,869
商品	50,778	32,545
仕掛品	86,562	64,368
原材料及び貯蔵品	2,114	3,635
繰延税金資産	167,561	247,868
その他	85,908	112,196
貸倒引当金	△2,429	△1,748
流動資産合計	9,273,124	9,493,991
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	287,149	295,230
工具、器具及び備品（純額）	45,103	50,533
土地	737,854	737,854
リース資産（純額）	29,877	28,756
有形固定資産合計	1,099,984	1,112,374
無形固定資産	69,345	74,250
投資その他の資産		
投資有価証券	97,771	95,671
敷金及び保証金	141,377	134,559
繰延税金資産	334,151	350,000
その他	23,418	23,931
貸倒引当金	△4,248	△4,434
投資その他の資産合計	592,470	599,729
固定資産合計	1,761,801	1,786,354
資産合計	11,034,925	11,280,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年10月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,443,188	3,425,511
短期借入金	260,000	110,000
リース債務	5,388	5,388
未払金	174,576	196,059
未払費用	375,712	373,128
未払法人税等	170,254	181,973
前受金	1,187,871	1,314,196
賞与引当金	342,213	518,710
工事損失引当金	10,845	42,263
その他	169,839	124,538
流動負債合計	6,139,889	6,291,769
固定負債		
退職給付に係る負債	964,902	1,007,763
役員退職慰労引当金	14,930	15,525
リース債務	29,418	28,013
長期未払金	10,252	-
固定負債合計	1,019,504	1,051,301
負債合計	7,159,393	7,343,071
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	334,000	334,000
資本剰余金	300,080	300,080
利益剰余金	3,261,591	3,324,584
自己株式	△1,991	△1,991
株主資本合計	3,893,679	3,956,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,150	24,338
退職給付に係る調整累計額	△45,298	△43,736
その他の包括利益累計額合計	△18,147	△19,397
純資産合計	3,875,531	3,937,275
負債純資産合計	11,034,925	11,280,346

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月21日 至平成25年10月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月21日 至平成26年10月20日)
売上高	3,199,440	3,238,572
売上原価	2,264,138	2,257,414
売上総利益	935,301	981,157
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,591	4,133
給料及び手当	286,197	292,120
賞与引当金繰入額	85,430	90,959
退職給付費用	22,118	25,913
役員退職慰労引当金繰入額	187	187
福利厚生費	28,556	24,784
賃借料	27,872	31,445
減価償却費	13,372	15,165
その他	203,375	231,991
販売費及び一般管理費合計	670,702	716,701
営業利益	264,599	264,455
営業外収益		
受取利息	162	113
受取配当金	3,504	411
受取手数料	807	1,177
受取保険金	12	-
その他	1,502	1,297
営業外収益合計	5,990	3,000
営業外費用		
支払利息	451	398
その他	282	149
営業外費用合計	733	547
経常利益	269,855	266,908
特別損失		
固定資産除却損	191	-
特別損失合計	191	-
税金等調整前四半期純利益	269,663	266,908
法人税、住民税及び事業税	132,047	177,371
法人税等調整額	△25,760	△85,213
法人税等合計	106,287	92,158
少数株主損益調整前四半期純利益	163,376	174,750
四半期純利益	163,376	174,750



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月21日 至平成25年10月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月21日 至平成26年10月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	163,376	174,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,587	△2,811
退職給付に係る調整額	-	1,561
その他の包括利益合計	4,587	△1,250
四半期包括利益	167,963	173,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,963	173,499
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月21日 至平成26年10月20日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月21日 至平成26年10月20日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年7月21日 至平成25年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	フィールド サポート事業	オフィス システム事業	ソフトウェア サポート事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,119,162	814,361	265,916	3,199,440	—	3,199,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,488	2,472	92,461	148,422	△148,422	—
計	2,172,650	816,834	358,378	3,347,862	△148,422	3,199,440
セグメント利益	252,903	11,482	213	264,599	—	264,599

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年7月21日 至平成26年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	フィールド サポート事業	オフィス システム事業	ソフトウェア サポート事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,204,068	787,522	246,981	3,238,572	—	3,238,572
セグメント間の内部売上高 又は振替高	38,850	2,431	72,216	113,498	△113,498	—
計	2,242,918	789,954	319,198	3,352,070	△113,498	3,238,572
セグメント利益 又は損失(△)	312,205	11,867	△59,617	264,455	—	264,455

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。